

阿波市議会だより

第31号 年4回発行
[平成26年6月1日]

発行/阿波市議会 編集/議会広報特別委員会
〒771-1792 徳島県阿波市阿波町東原173番地
電話 0883-35-4118 FAX 0883-35-4150
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

平成26年第1回 阿波市議会定例会の概要

第1回定例会は、阿波市議会議員一般選挙（3月30日投開票）が執行されるため、例年より早く2月10日から3月3日までの22日間の会期で開かれました。開会日には野崎市長から平成26年度当初予算は、市制施行10周年を迎え、新たなステージへ向けたステップアップを図るべく市民の参画を得て、安全・安心なまちづくり、夢、希望、きずなのあるまちづくり、将来に向けた阿波市らしいまちづくりの実現のための予算編成であると説明がありました。また、新庁舎・交流防災拠点施設、学校給食センターの工事進捗状況、やすらぎ空間整備事業の継続実施や地域の防災力向上・強化に向けた取組みについて報告がありました。そのあと、平成25年度一般会計補正予算などについて概要と提案理由の説明がありました。

代表・一般質問では、10人が市政全般について考えを問う、観光・農業振興、まちづくり構想、防災対策、道路整備、教育関係などについて議論しました。2月24日に総務、25日に文教厚生、26日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決し、追加議案として人事案件1件が提出され同意しました。

平成26年第1回 阿波市議会臨時会の概要

4月15日、改選後初めてとなる第1回臨時会が1日の会期で開かれ、議長に木村松雄議員、副議長に江澤信明議員が就任しました。また、専決処分承認、監査委員（議会選出）の選任など、市長提出議案10件の概要と提案理由の説明があり、いずれも承認・同意しました。

代表質問

吉川 精一 議員
(阿波みらい)



問 公共施設の取組みについて今後利用する施設の整備と利用しない施設の撤去について。

答 地域の実情や活動状況、老朽化等を考慮して施設の在り方を見直す必要がある。公共施設マネジメント支援事業も有効活用しながら、施設の用途変更、統廃合、撤去等について計画的に対応していきたい。

問 債権管理条例について。26年4月1日より施行されるが、取納率向上と不納欠損額の減少にどのように取り組むのか。

答 25年度に「債権管理マニュアル」に基づき全職員を対象とした研修を実施した。債権管理の一層の適正化を図り、市民負担の公平性及び財政の健全性を確保していくと共に債権の回収強化も図る。

正木 文男 議員
(阿波清風会)



問 スマートインター設置に向けた取り組みの状況は。

答 徳島道との連結箇所について専門のコンサルタントに調査委託し、検討を行っている。市として重要な施策と考えることから国や県へ強く要望していく。

問 志度山川線の香川県への接続について。

答 現在通行不能となっている通称自衛隊道路区間については、道路管理者である県へ整備に向けて要望していく。

問 農業振興にもつなげる土地改良区への支援について。

答 国補助による直接支払制度等を活用し、農業水利施設の保全に努めていきたい。

問 市内にある歴史資料館の統合と、老朽化した土成図書館の改善について。

答 市場、土成歴史館は有効な活用を継続させる。土成図書館は検討を重ね、改修改善を行っていく。

問 ACNの今後の運営について、他市町で実施されている民営化の手法も検討すべきでは。

答 将来的には民営化の可能性も検討していきたい。

問 国土調査の積極的な取組みを、特に山間部についても。

答 推進のため、国・県へ十分な予算の確保を要望していく。

問 道徳教育推進の一環として市内各小学校に二宮尊徳像の復元を望む。

答 25年度より0.8%増えているが、今後、行財政改革に取り組むとともに交付税措置のある有利な市債等を活用し、後年度負担を残さないように持続可能な財政を維持していけるものと考えている。

一般質問

藤川 豊治 議員
(阿波みらい)



問 合併当初5部4局34課、職員数は495名でスタートした。25年度は5部4局29課の体制となっており、職員数も395名である。27年度の定員管理目標を399名と定めており、計画より2年前倒しで目標値を達成している。

問 最近の入札に関して辞退者が非常に多いが何か問題ははないのか。

答 25年11月ごろからの入札において入札辞退が目立つが、原因は技術者や労働力、建設資材の確保が難しい状況、あるいは手持ち工事があるといったことが原因と思われる。

問 計画されている市制施行10周年記念事業の中身は。

答 10周年の節目を迎え、功労者や善行者の市民表彰などを行うとともに、記念イベントとして新庁舎駐車場において餅投げを行う予定をしている。

問 「健康と暮らしを守る」予算案について。その中で多くの市民から「年金は減っていくの国民健康保険税は高い」という声があるが、軽減制度はあるのか。

答 国民健康保険は保険料を出し合い、高所得者の方からは多く納めていただき、低所得の方には軽減するなど、相互扶助という原理に基づくものであり、低所得者の方に対しては7割、5割、2割の税額を軽減する制度がある。例えば国保加入者が2人で、所得が57万5千円以下だと5割軽減される。103万円以下なら2割の軽減が適用される。

原田 健資 議員
(無所属)



問 大雨による浸水対策や農業用水との関連について。雨水が谷川に流れず水路から家に押し寄せて困っているが。

答 興崎地区については、市道の側溝と土地改良区水路との接続協議を行い対策を講じたい。八幡地区の八幡神社前県道付近については、側溝内の掃除、蓋の一部グレーチング化など被害軽減対策を講じたい。

問 ゲートボール・テニスコートの老朽化により現在貸し出しを中止している。市場公民

館東側ゲートボール場は年一回真砂土を入れ、要望があればスポートトラックで整地を行っている。今後も関係各課と協力体制を整えて市民の健康増進を図りたい。

問 白鳥荘の温泉再開を求める市民の強い声がある。防災庁舎周辺に併設する防災風呂の可能性はどうか。

答 県条例の規制を直接受ける区域ではないが、総合的に検討した結果、浴場、宿泊、飲食等は廃止することとした。現在のところ別の場所への建築や防災風呂の考えはない。

森本 節弘 議員

(志政クラブ)



問 阿波市汚水適正処理構想基本計画の進め方と、市場町特定環境保全公共下水道事業認可区域内の合併浄化槽設置補助金の今後について。

答 公共下水道事業がなじまない本市としては、合併処理浄化槽整備事業で対応し、阿波市汚水処理構想の見直しと、排水路の整備が最重要課題と考え、市の実情に見合った構想基本計画を作成したいと考えている。市場町特定環境保全公共下水道事業認可区域においては、事業廃止に伴い、26年度から認可区域内の個人設置整備事業については、国・県の補助金の対象となる。

問 ケーブルテレビ、デジアナ変換の視聴が平成27年3月末で終了になるが、今後、市民への周知をどのように進めていくのか。

答 テレビ画像上部へ告知ロゴ、また、テレビ画面下部への告知スロープの挿入や、デジアナ変換サービス終了告知スポットCM等で周知を行っている。サー

ビス終了を1年後に控え、今後においても、広報阿波への掲載や、チラシの配布等により加入者の皆さんに混乱を来さないよう、より一層の周知広報を行いたいと考えている。

松永 渉 議員

(阿波清風会)



問 親子のきずなを取り戻すためにも、家庭教育、介護支援を拡充すべきである。

答 家庭教育支援は現時点では難しい。各種の子育て支援事業を総合的に実施していきたい。介護支援についても家族への直接的な経済的支援は難しい。介護サービスを利用していただくことで、家族の負担を軽減していきたい。

問 臨時職員の正規化に向けての給与改革に取り組むべきである。

答 臨時職員の賃金などの待遇改善については、労働意欲の低下を招くことがないよう、また子育て支援が充実するよう近隣はもとより、全国的な事例を参考に、調査研究を重ね対応していきたい。

問 学校や教育を活用したまちづくりはどう取り組むのか。

答 阿波市は他の自治体に先駆けて、小学1年生から英語活動を開始し、既に8年の実績がある。外国人との交流や修学旅行などで、物おしせず英語を使っている姿は、まさにこの成果である。今後グローバル化が進む時代に英語教育強化地域拠点事業などにより、外国人とコミュニケーションを深め、阿波市の魅力を発信できるような子ども、世界で活躍できる子どもを育成を目指すまちづくりに取り組む。

樫原 伸 議員

(阿波清風会)



問 新学校給食センターにおける食物アレルギーへの対応は。

答 現在は児童・生徒22名に除去食または簡易な代替食対応をしている。現在建設中の学校給食センターでは、除去食等の調理を行う特別調理室を設ける予定である。ソフト面では学校給食アレルギー対応マニュアル作成に取り組む。

問 阿波市では学習環境の整備を進めているが、空調設備の整備について。

答 子供たちの体力低下や生活習慣病の増加が指摘されており、体力向上、精神力の強化を進める上で空調設備は逆行することにつながる。校舎は比較的涼しい構造ゆえ、今後エアコンは音楽室、特別支援学級を予定している。

問 地域防災力・災害対応力の観点から広域応援体制は整備されているか。

答 自治体同士が協力を体制を整え、相互支援を行うことは重要と考える。本市においては、旧国名を自治体名に残す、青森県むつ市など9市町と「全国伝統地名(旧国名)市町災害時相互支援に関する協定」を締結しており、25年12月25日には、鳥取県市長会の4市と徳島県市長会の8市と「危機事象発生時相互応援協定」を全国で初めて市長会単位で締結した。



平成26年第1回 阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
議案第1号	平成25年度阿波市一般会計補正予算(第5号)について	原案可決
議案第2号	平成25年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決
議案第3号	平成25年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決
議案第4号	平成26年度阿波市一般会計予算について	原案可決
議案第5号	平成26年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決
議案第6号	平成26年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第7号	平成26年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第8号	平成26年度阿波市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第9号	平成26年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第10号	平成26年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第11号	平成26年度阿波市伊予合簡易水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第12号	平成26年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決
議案第13号	阿波市役所の位置を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第14号	阿波市交流防災拠点施設の設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第15号	阿波市行政組織の再編成に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第16号	消費税率及び地方消費税率の改定に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決
議案第17号	阿波市職員の高齢者部分休業に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第18号	阿波市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第19号	阿波市税条例の一部改正について	原案可決
議案第20号	阿波市金清自然環境活用センターの設置及び管理に関する条例の全部改正について	原案可決
議案第21号	阿波市学校給食共同調理場設置条例の一部改正について	原案可決
議案第22号	阿波市学校給食センター条例の制定について	原案可決
議案第23号	阿波市社会教育委員に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	阿波市一条地区幼保連携施設新築工事請負契約の締結について	原案可決
議案第25号	阿波市新庁舎及び交流防災拠点施設建設工事変更請負契約の締結について	原案可決
議案第26号	阿波市学校給食センター建設工事変更請負契約の締結について	原案可決
議案第27号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第28号	阿波市道路線の変更について	原案可決
議案第29号	徳島中央広域連合規約の変更について	原案可決
議案第30号	平成25年度阿波市一般会計補正予算(第6号)について	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任

平成26年第1回 阿波市議会臨時会 議案番号及び議決結果一覧表

議案番号	議案名	議決結果
-	議長選挙について	選挙
-	副議長選挙について	選挙
-	常任委員会委員の選任について	選任
-	議会運営委員会委員の選任について	選任
発議第1号	議会広報特別委員会設置について	原案可決
発議第2号	新庁舎運営特別委員会設置について	原案可決
発議第3号	観光開発特別委員会設置について	原案可決
発議第4号	公営施設(事業)民営化特別委員会設置について	原案可決
発議第5号	地域活性化インターチェンジ設置特別委員会設置について	原案可決
-	徳島中央広域連合議会の議員選出について	選挙
-	中央広域環境施設組合議会の議員選出について	選挙
-	阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	選挙
-	阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	選挙
-	阿北環境整備組合議会の議員選出について	選挙
-	板野西部学校給食組合議会の議員選出について	選挙
-	農業委員会委員の推薦について	推薦
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市一般会計補正予算(第7号)について)	承認
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について)	承認
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について)	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について)	承認
承認第5号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第2号)について)	承認
承認第6号	専決処分の承認を求めることについて(平成25年度阿波市介護保険特別会計補正予算(第4号)について)	承認
承認第7号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市国民健康保険条例の一部改正について)	承認
承認第8号	専決処分の承認を求めることについて(阿波市一条地区幼保連携施設新築工事請負契約の一部変更について)	承認
議案第31号	監査委員(議会選出)の選任について	同意
議案第32号	固定資産評価員の選任について	同意

池光 正男 議員

(日本共産党)



問 高すぎる国保税について。

答 国保会計は、相互扶助の観点から所得に応じた課税制度であるが、低所得者には軽減制度も適用される。歳出において後期高齢者支援金、介護納付金、医療費も増加傾向にあり、税額を下げるのは難しい。

問 医療費抑制のための健康増進について。

答 特定健康診査による生活習慣を変えるための保健指導、運動教室や、大規模農道沿いに桜、アンズ等の植樹を進めており、花を見ながらの運動など、各課と連携しながら医療費の抑制へ

問 適正な入札制度とは。

答 「阿波市入札制度改善検討委員会」を設置し、より適正な入札制度となるよう検証・改善を行っている。ダンピング防止のため、「最低制限価格制度」を設け、ランダム係数により算出している。工事の質の低下や安全管理の不徹底を招かないよう、また、下請け企業へのしわ寄せが、労働者の賃金水準の低下や社会保険等への未加入といった処遇が悪化しないためである。公正な競争と地元経済への配慮を両立させる入札制度となるよう、公平性、競争性、透明性、地域性など調査研究を続けたい。

詳しくは、阿波市ホームページに掲載しています。



活動状況報告

●委員会等の開催状況

4月4日	議員総会	5月9日	全員協議会
8日	全員協議会	16日	議会広報特別委員会
11日	議会運営委員会	26日	全員協議会
14日	全員協議会		

議会広報特別委員会をよろしくお願いします

阿波市議会だよりは議会広報特別委員会が編集しています。定例会の報告や議会の活動状況を、市民の皆様にお伝えしていきます。

<委員構成>

委員長	吉田 正	副委員長	谷 美知代
委員	出口 治男	委員	森本 節弘
委員	松村 幸治	委員	笠井 一司

議会だより 編集雑感

紫陽花の咲く頃となりました。過日行われました市議会議員選挙におきまして、20名の議員が選ばれ、議会広報特別委員会のメンバーも新しくなりました。気持ち新たに初心に立ち返り、市民目線に立った公平公正な開かれた議会運営を目指します。市民の皆様は議会の情報をお伝えするべく頑張ってください。一層のご指導ご鞭撻をお願いいたします。(吉田 正)

